〔診断指導事例〕

わたしの安全診断

労働安全コンサルタント　石　田　信　義

1．は　じ　め　に

18才青雲の志？を抱いて急行「安芸」に乗りました。

１ヶ月の集合教育の終わる頃「呉工場希望者は？」で挙手。最初の意気込みどこへやら，里心がついて帰ってきました。以来もう40有余年。

昭和62年，私の担当する部署だけが新工場に移転することになり，今取り組んでいる国立学校独法化対応で学校が直面していることと同様の経験を致しました。

衛生管理者をはじめとする資格取得が一番の問題でしたが何とかクリヤー。

平成13年に退職するまで無災害，平成12年に工場（従業員約80人）は労働局長表彰（安全），退職後半年の平成13年に大臣表彰（衛生）を受けました。この工場の経験を報告するのであれば自信もあるのですが，コンサルタントを業として２年と少し。

最初お断りしたのですが，自分なりに書かせていただこうと思い直し，お引き受けいたしました。

「診断しても，指導してもコンサルタントのできることはそこまで」

自分の工場の安全でも資金提供や命令はできても実際に行動するのは従業員個人である。限界はおのずとある。自分で全部やれるわけではないし，たとえ自分でもミスを犯す。

如何に作業者個人個人，管理監督者個人個人のやる気を引き出すか。いや個人個人が実行するか。

行動災害防止の難しさを痛感してきた40年を終え，コンサルタントをやるに当たっての心構えを自分なりに，考えました。

・ いいところを捜す　見つけたら指摘する。
・ 経費節減，工数提言を念頭におく。
・ あら捜しはしない。代わりに改善提案をする。

なかなか思うようになりませんが目標です。

2．事　前　訪　問

道路事情と事業場の位置確認のため事前に訪問，資料を渡し，受け付けのひとにまず顔を覚えてもらいます。約束の時刻を守るためにはこれは欠かせません。

3．事　業　場

3.1．規　模

㈱A 製作所広島工場

労働者数　男18名
　　　　　女 8名
　　　　　計26名

3.2．労災発生状況

年度 平成	休業１月 以上	休業４日 以上	休業４日 未満
11年	0	0	0
12年	1	1	1
13年	0	1	1

災害の内容は

⑴　軍手がドリルに巻き込まれた。

⑵　22キロの部品を落として作業台と部品の間で

手をはさまれた。

⑶　25キロの部品を２人で運搬中，製品に引っかかって転倒した。

⑷　乾燥炉プロパンの爆発，火傷

４件の災害のうち３件は行動災害であり，基本が実行されていれば防止できたと思われます。プロパン爆発の対策はバーナー製作専門であるこの工場に完全対策をお願いした。

3.3. 管理体制

イ　安全衛生委員会

委員長（安全推進者）――安全推進委員A／安全推進委員B／安全推進委員C／安全推進委員D

（A，B，C，D は職場の責任者）

ロ　設備責任者

全部の設備に取扱責任者正副明示されており，週末に安全点検して週末安全衛生委員会で対策している。

ハ　作業マニアル

計画生産の部門は組み立て作業マニアル，検査マニアルが整備されている。

3.4. 作業の現状

イ　溶接作業

建家柱からアームを伸ばし溶接ヘッド部分だけの持ち運びで楽

コード，ホースは床面になくてすっきり

ロ　フォークリフトの駐車状況

ツメはきちんと床に接触，基本通り。

ハ　クレーン運転

荷振れなく，運転者は吊り荷に触れもしない。下にいる作業者を大きく迂回。

これらの状況を見てこの工場は無災害になると確信いたしました。

４．提案事項を列記します。

・工作機械を使うとき，ハンマーを振るとき我々の先輩は素手でやれと教えてきました。このような基本的なことを説明した作業手順書を作って欲しい。素手でハンマーを振るときと軍手をしたときと比べてください。非常に楽です。能率も上がります。

・クレーン，フォークリフトの日常点検表を作ってください。

・他の機械設備にも日常点検表を整備してください。

・保温材の露出しているところはカバーして粉塵防止して下さい。

・新人教育のマニアルを文書化してください。

・年間計画を作成してください。

・写真とコメントを参考にして下さい。

こんなことを言ってもやってもらえなければ何にもならない。いや，やってもらえなくてもいいから，自分自分の行動について見直すきっかけになればOK と。

「口の中の毒物の話」

虫歯治療で歯を削った後，詰めるのは水銀50パーセント含有のアマルガム。

あのどす黒い奴。

みんな一つや二つは持っている。その水銀による体調不良を訴えるひとは人口の４パーセントにおよぶとのこと。

（スウェーデンの話）

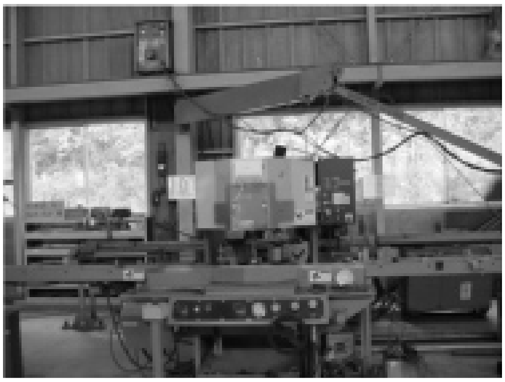
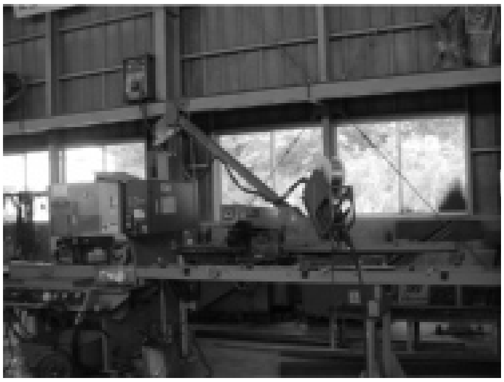
私は新聞でこれを知ってすぐ全部取り除いてもらった。

こんな話をしてもアマルガムを取り除いたという知人はいない。

EU 域内で販売する車は今年７月から水銀，鉛，カドミウム，六価クロムを使用禁止にしたというのに。

５．それから２年

「この工場（新会社設立）は無災害を続けています。」と代表取締役。

	シャーに正副の責任者名と点検方法が明記されています。 日常点検表が備え付けてあり毎日の点検結果が確認できるようになっていることが望まれます。沢山機械設備があるのでたいへんですが、少しづつ整備してください。
	上記と同じです。 プレス部分に手を入れると大変ですからよろしくお願いいたします。 プレス部分に手が入ると機械がスイッチを入れても動作しない構造にできれば最高なのですが。
	柱から出たアームに溶接機がセットされています。これは安全改善に大きく貢献していますし、職場を広く使うこと、整理整頓、また溶接工数の低減にも役立っていることと思います。このような改善をどしどし進めていただきたいと思います。
	これは砥石高速切断機です。集塵機を設置するなど改善はみられますが、職場環境を悪くする元凶です。できましたら機械切断、帯鋸切断にして欲しいですね。私は現役時代この機械が嫌いで徹底して排除しました。 最終的には外来業者が持ち込むことも禁止しました。

	棚の上に片付けられて職場を広く使うよう工夫されています。 地震のときのことを考えて鉄骨に針金かロープでちょっと固定されたほうがよいと思います。
	表示がきちんとなされています。
	フォークリフトにもきちんと表示がされています。日常点検表とその記録をお願いいたします。
	グラスウールもアスベストと同じ影響を与えると言われています。粉塵が飛散しないようカバーをつけていただきたいと思います。